

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組 大阪労働局 令和4年度目標値及び事業計画

	指標	目標値	事業概要
主要指標	①就職件数	71,800件	ハローワークのオンラインサービスが拡充され、自主的な求職活動を希望する者へのサービスが充実する中、潜在的にハローワークの支援を必要とする者に対する情報発信を強化し、ハローワークの利用を促すとともに、基本業務の徹底を土台に、予約制・担当者制を積極的に活用し、多様な求職者の一人ひとりのニーズに合わせたきめ細かな支援を行い、求職者支援の更なる強化を図ります。
	②充足数(受理地ベース)	82,470人	多様な求職者のニーズに合わせた求人確保及び内容の充実に努めるとともに、ターゲットとする求人を定めて担当者制を積極的に活用して、求人の魅力を引き出し、適合する求職者の職業紹介につなげる等、事業所サービス部門と職業相談部門の連携による能動的・積極的マッチングを推進します。
	③雇用保険受給者の早期再就職件数(※)	30,580件	雇用保険受給者の早期再就職を実現するため、失業認定担当部門と職業相談部門が連携し、失業認定日における受給者に対して、個々の状況に応じた職業相談を行うための体制を整備し、就職支援の強化を図ります。
補助指標	①満足度(求人者)	90.0%	労働市場の実情に応じ、個々の求職者・求人者のニーズに応えるべく、ハローワークの各種支援サービスを向上させるとともに、積極的な取組を実施し、利用者の満足度を向上させます。
	②満足度(求職者)	90.0%	
所重点指標	①生活保護受給者等の就職率	63.3%	生活保護受給者等の生活困窮者の就労による自立を促進するため、地方自治体等との緊密な連携の下、常設窓口の設置、巡回相談の実施等による効果的な支援を推進します。
	②障害者の就職件数	7,206件	障害者に対するきめ細かな就職支援及び法定雇用率の達成指導に向けた取組を強化します。
	③新卒者支援に係る就職支援ナビゲーターの支援による新規卒業予定者等(既卒者含む)の正社員就職件数	12,429件	就職支援ナビゲーター等による担当者制の個別支援や、未内定者・未就職卒業者に対する「正社員就職をあきらめさせない」継続的な支援、離学者に対する就職支援情報等の提供、就職後の定着支援等を推進します。
	④ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の不安定就労者・無業者の件数	9,654件	就職氷河期世代の抱える固有の課題を踏まえ、個々人の状況に応じた支援を行い、活躍の場が広がられるよう支援を行うとともに、就職面接会や事業主向けセミナー等を実施します。
	⑤ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついたフリーターの件数	8,089件	フリーター等に対し、担当者制によるきめ細かな個別支援や予約制による職業相談・職業紹介等、一人ひとりのニーズに応じた就職支援を推進します。
	⑥公的職業訓練修了3ヶ月後の就職件数	4,653件	就職氷河期世代等正規雇用を希望しながら非正規雇用で働き続ける者等に対する人材育成をはじめとした地域の人材ニーズに沿った訓練設定やきめ細かな就職支援により、安定した就職の実現に向けた支援を強化します。
	⑦マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	93.1%	マザーズハローワーク及びマザーズコーナーにおいて、子育て中の者等を対象に、子ども連れで来所しやすい環境を整備した上で、個々の求職者の状況に応じた就職実現プランを策定し、担当者制によるきめ細かな職業相談などの就職支援の強化を図ります。
	⑧人材不足分野の就職件数	17,668件	地方自治体や地域の関係機関と連携しつつ、医療・介護・保育・建設・運輸・警備職種への就業を希望する求職者に対する就職支援サービス及び求人者に対する充足支援サービスを充実・強化します。
	⑨生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	3,084件	「生涯現役支援窓口」において、特に65歳以上の高齢者への再就職支援を強化します。

※雇用保険受給者が所定給付日数を3分の2以上残して就職し(待期間中や給付制限期間中の就職者、自己就職者等を含む)、雇用保険被保険者資格取得届が提出された件数。

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組 ハローワーク大阪東 令和4年度目標値及び事業計画

	指標	目標値	事業概要
主要指標	①就職件数	4,600件	システム刷新によるオンラインサービスが拡充され、自主的な求職活動を希望する者へのサービスが充実する中、潜在的にハローワークの支援を必要とする者に対する情報発信を強化し、ハローワークの利用を促すとともに、基本業務の徹底を土台に、予約制・担当者制を積極的に活用し、多様な求職者の一人ひとりのニーズに合わせたきめ細かな支援を行い、求職者支援の更なる強化を図ります。
	②充足数(受理地ベース)	13,150件	多様な求職者のニーズに合わせた求人確保及び内容の充実に努めるとともに、ターゲットとする求人を定めて担当者制を積極的に活用して、求人の魅力を引き出し、適合する求職者の職業紹介につなげる等、事業所サービス部門と職業相談部門の連携による能動的・積極的マッチングを推進します。
	③雇用保険受給者の早期再就職件数(※)	2,320件	雇用保険受給者の早期再就職を実現するため、失業認定担当部門と職業相談部門が連携し、失業認定日における受給者に対して、個々の状況に応じた職業相談を行うための体制を整備し、就職支援の強化を図ります。
補助指標	①満足度(求人者)	90.0%	労働市場の実情に応じ、個々の求職者・求人者のニーズに応えるべく、ハローワークの各種支援サービスを向上させるとともに、積極的な取組を実施し、利用者の満足度を向上させます。
	②満足度(求職者)	90.0%	
所重点指標	①生活保護受給者等の就職率	63.3%	生活保護受給者等の生活困窮者の就労による自立を促進するため、地方自治体等との緊密な連携の下、常設窓口の設置、巡回相談の実施等による効果的な支援を推進します。
	②新卒者支援に係る就職支援ナビゲーターの支援による新規卒業予定者等(既卒者含む)の正社員就職件数	440件	就職支援ナビゲーター等による担当者制の個別支援や、未内定者・未就職卒業者に対する「正社員就職をあきらめさせない」継続的な支援、離学者に対する就職支援情報等の提供、就職後の定着支援等を推進します。
	③ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の不安定就労者・無業者の件数	705件	就職氷河期世代の抱える固有の課題を踏まえ、個々人の状況に応じた支援を行い、活躍の場が広げられるよう支援を行うとともに、就職面接会やセミナー等を実施します。
	④ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついたフリーターの件数	512件	フリーター等に対し、担当者制によるきめ細かな個別支援や予約制による職業相談・職業紹介等、一人ひとりのニーズに応じた就職支援を推進します。
	⑤公的職業訓練修了3ヶ月後の就職件数	395件	地域の人材ニーズに沿った訓練科目の提案やきめ細かな就職支援により、安定した就職の実現に向けた支援を強化します。
	⑥マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	93.1%	マザーズコーナーにおいて、子育て中の者等を対象に、子ども連れで来所しやすい環境を整備した上で、個々の求職者の状況に応じた就職実現プランを策定し、担当者制によるきめ細かな職業相談などの就職支援の強化を図ります。
	⑦生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	262件	「生涯現役支援窓口」において、特に65歳以上の高齢者に対し就職面接会やセミナー等の実施や個々人の状況に応じた支援を行います。
	⑧Web朝イチ会議提案求人に係る充足率	13.3%	自所だけでなく隣接ハローワークの職業相談部門担当者へWebを活用することにより画像を含めた求人の魅力を伝えることで、適合する求職者の職業紹介につなげる等、能動的・積極的マッチングを推進します。

※雇用保険受給者が所定給付日数を3分の2以上残して就職し(待期間中や給付制限期間中の就職者、自己就職者等を含む)、雇用保険被保険者資格取得届が提出された件数。

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組 ハローワーク梅田 令和4年度目標値及び事業計画

	指標	目標値	事業概要
主要指標	①就職件数	8,510件	ハローワークを利用してお仕事探しをする方法の一つとしてオンラインサービスが拡充されています。自主的に求職活動される方へのサービスは充実している一方で、ハローワークの窓口を利用し必要な支援を必要とする方々も多く存在します。このため、利用者ニーズを的確に捉え、ハローワークでできるサービスメニューをしっかりと周知し、一人ひとりに合ったきめ細かな支援を行っていき、希望により担当者制を活用の上、必要とされている方々に必要な支援を行います。
	②充足数(受理地ベース)	11,400件	お仕事探しをしている方にとって求人票は重要な情報源です。求人票の記載内容をわかりやすく、詳しくすることが求人と求職のマッチングには重要であることから、求職者ニーズに合わせた求人確保及びわかりやすい求人票とするため、実際に求職者を対応している職業相談部門スタッフと求人受理スタッフがペアで事業所訪問を行い、能動的・積極的マッチングを推進します。
	③雇用保険受給者の早期再就職件数(※)	2,650件	雇用保険受給者の早期再就職を実現するため、雇用保険受給者専用窓口を設置。失業認定時における受給者に対して、ニーズに合ったきめ細かなサービスを提供できるように努め、失業認定時以外にお越しいただいた際も、専用窓口の専門スタッフが対応することにより、1日でも早い再就職に向けた支援を行います。
補助指標	①満足度(求人者)	90.0%	労働市場の実情に応じ、個々の求職者・求人者のニーズに応えるべく、ハローワークの各種支援サービスを向上させるとともに、積極的な取組を実施し、利用者の満足度を向上させます。
	②満足度(求職者)	90.0%	
所重点指標	①生活保護受給者等の就職率	63.3%	生活保護受給者等の就労による自立を促進するため、地方自治体等との緊密な連携の下、常設窓口によるきめ細かな職業相談、巡回相談の実施等による効果的な支援を行います。
	②障害者の就職件数	740件	障害者に対し、個々のニーズに合ったきめ細かな就職支援を行うため、求人情報等を含めた情報収集を強化すると共に法定雇用率達成指導をきっかけとした障害者の雇用促進についても積極的に働きかけ、障害者の就職機会の向上を図ります。
	③新卒者支援に係る就職支援ナビゲーターの支援による新規卒業予定者等(既卒者含む)の正社員就職件数	7,445件	就職支援ナビゲーターによる個々のニーズに合ったきめ細かな相談・支援を行うため担当者制を積極的に活用し、安心して個別支援を受けていただける環境を構築します。また、未内定者、未就職者、一旦就職するも早期に離職した方に対しても引き続き利用できる旨説明し、就職支援のための情報提供や職業相談を行うとともに、就職後の定着のための支援も重要であることから併せて積極的に行います。
	④ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の不安定就労者・無業者の件数	1,192件	就職氷河期世代の方々の個々に抱える固有の課題を踏まえ、状況に応じた支援を行い、正社員に向けた取り組みとして職業相談に加え、就職面接会・説明会の開催や事業所に対し氷河期世代の再就職について理解を求めるとともにセミナー等を開催するなど正社員就職機会の増加を図っていきます。
	⑤公的職業訓練修了3ヶ月後の就職件数	508件	スキル不足により採用に至らない方や正社員を希望するも社会情勢等により非正規で働き続けている就職氷河期世代の方に対し、安定した職業への就職に向けた人材育成をはじめとした人材ニーズに沿った職業訓練の受講の働きかけを行います。また、訓練受講者に対する受講後の就職支援及び定着支援を行い、安定した就職の実現に向け各種取り組みを行います。
	⑥マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	93.1%	マザーズコーナーにおいて子育て中の方が安心して相談できる環境(子供の遊び場の確保等)を整え、担当者制を積極的に活用し、両立しやすい求人の開拓や個々の希望に応じた条件についての事業所への相談等、きめ細かな対応を行ったうえで就職支援を行います。
	⑦人材不足分野の就職件数	1,479件	人材不足分野(医療・介護・保育・建設・運輸・警備)への就職者を増やすことは社会的にも必要とされているところです。人材不足分野への就職希望者はもちろんのこと、希望者以外の方々への情報提供、セミナーや職業体験会の開催などで業界への理解度を広めかつ事業所に協力を求め求人条件の明確化を行い、充足に向けたマッチングを図ります。
	⑧生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	303件	少子化により労働力人口が減少している中、貴重な労働力として高齢者の活用が重要視されています。70歳まで働ける社会を目指す取り組みの一環として「生涯現役支援窓口」において特に65歳以上の方に対する就職支援を強化し、高齢者でも働きやすい職種についての求人開拓も積極的に行い、労働力確保及び求人充足につなげていきます。

※雇用保険受給者が所定給付日数を3分の2以上残して就職し(待機期間中や給付制限期間中の就職者、自己就職者等を含む)、雇用保険被保険者資格取得届が提出された件数。

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組 ハローワーク大阪西 令和4年度目標値及び事業計画

	指標	目標値	事業概要
主要指標	①就職件数	4,700件	<ul style="list-style-type: none"> 求職者担当者制による個別支援の実施 的確で継続的な求人情報の提供 総合的情報提供サービスの実施
	②充足数(受理地ベース)	8,500件	<ul style="list-style-type: none"> 求人担当者制の実施 事業所訪問の実施 面接会の開催
	③雇用保険受給者の早期再就職件数(※)	1,700件	<ul style="list-style-type: none"> 雇用保険受給者に対する求職者担当者制による個別支援の実施 再来勧奨の実施 総合的情報提供サービスの実施
補助指標	①満足度(求人者)	90.0%	<ul style="list-style-type: none"> 労働市場の実情に応じ、個々の求職者・求人者のニーズに応えるべく、ハローワークの各種支援サービスを向上させるとともに、積極的な取組を実施し、利用者の満足度を向上させます。
	②満足度(求職者)	90.0%	
所重点指標	①生活保護受給者等の就職率	63.3%	<ul style="list-style-type: none"> 提案型の求人情報の提供及び職業紹介
	②障害者の就職件数	415件	<ul style="list-style-type: none"> 地方自治体との合同就職面接会の開催 求人情報の積極的な提供 精神障害者に対する支援の強化
	③新卒者支援に係る就職支援ナビゲーターの支援による新規卒業予定者等(既卒者含む)の正社員就職件数	209件	<ul style="list-style-type: none"> 既卒3年以内求職者の個別相談への誘導強化 職業講話、職業適性検査の実施 人材確保対策推進事業に係る就職支援コーディネーターとの連携
	④ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の不安定就労者・無業者の件数	790件	<ul style="list-style-type: none"> 求職者担当者制による個別支援の実施 ミニ面接会の実施
	⑤公的職業訓練修了3ヶ月後の就職件数	281件	<ul style="list-style-type: none"> 訓練受講者に対する求職者担当者制による個別支援の実施 職業理解セミナーの開催
	⑥マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	93.1%	<ul style="list-style-type: none"> 求職者担当者制による個別支援の実施 両立支援求人面接会の実施 求人情報誌の作成 ハローマザー企業の登録勧奨の実施
	⑦人材不足分野の就職件数	1,038件	<ul style="list-style-type: none"> 求職者担当者制による個別支援の実施 人材不足分野のセミナーの開催
	⑧生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	113件	<ul style="list-style-type: none"> シニアガイダンスの開催

※雇用保険受給者が所定給付日数を3分の2以上残して就職し(待期間中や給付制限期間中の就職者、自己就職者等を含む)、雇用保険被保険者資格取得届が提出された件数。

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組 ハローワーク阿倍野 令和4年度目標値及び事業計画

	指標	目標値	事業概要
主要指標	①就職件数	7,400件	システム刷新によるオンラインサービスが拡充され、自主的な求職活動を希望する者へのサービスが充実する中、潜在的にハローワークの支援を必要とする者に対する情報発信を強化し、ハローワークの利用を促すとともに、基本業務の徹底を土台に、予約制・担当者制を積極的に活用し、多様な求職者の一人ひとりのニーズに合わせたきめ細かな支援を行い、求職者支援の更なる強化を図ります。
	②充足数(受理地ベース)	6,550件	多様な求職者のニーズに合わせた求人確保及び内容の充実に努めるとともに、ターゲットとする求人を定めて担当者制を積極的に活用して、求人の魅力を引き出し、適合する求職者の職業紹介につなげる等、事業所サービス部門と職業相談部門の連携による能動的・積極的マッチングを推進します。
	③雇用保険受給者の早期再就職件数(※)	2,920件	雇用保険受給者の早期再就職を実現するため、失業認定担当部門と職業相談部門が連携し、失業認定日における受給者に対して、個々の状況に応じた職業相談を行うための体制を整備し、就職支援の強化を図ります。
補助指標	①満足度(求人者)	90.0%	労働市場の実情に応じ、個々の求職者・求人者のニーズに応えるべく、ハローワークの各種支援サービスを向上させるとともに、積極的な取組を実施し、利用者の満足度を向上させます。
	②満足度(求職者)	90.0%	
所重点指標	①生活保護受給者等の就職率	63.3%	生活保護受給者等の生活困窮者の就労による自立を促進するため、地方自治体等との緊密な連携の下、常設窓口の設置、巡回相談の実施等による効果的な支援を推進します。
	②障害者の就職件数	853件	障害者に対するきめ細かな就職支援及び法定雇用率の達成指導に向けた取組を強化します。
	③新卒者支援に係る就職支援ナビゲーターの支援による新規卒業予定者等(既卒者含む)の正社員就職件数	750件	就職支援ナビゲーター等による担当者制の個別支援や、未内定者・未就職卒業者に対する「正社員就職をあきらめさせない」継続的な支援、離学者に対する就職支援情報等の提供、就職後の定着支援等を推進します。
	④ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の不安定就労者・無業者の件数	969件	就職氷河期世代の抱える固有の課題を踏まえ、個々人の状況に応じた支援を行い、活躍の場が広げられるよう支援を行うとともに、就職面接会や事業主向けセミナー等を実施します。
	⑤公的職業訓練修了3ヶ月後の就職件数	544件	就職氷河期世代等正規雇用を希望しながら非正規雇用で働き続ける者等に対する人材育成をはじめとした地域の人材ニーズに沿った訓練設定やきめ細かな就職支援により、安定した就職の実現に向けた支援を強化します。
	⑥マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	93.1%	マザーズコーナーにおいて、子育て中の者等を対象に、子ども連れで来所しやすい環境を整備した上で、個々の求職者の状況に応じた就職実現プランを策定し、担当者制によるきめ細かな職業相談などの就職支援の強化を図ります。
	⑦生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	282件	「生涯現役支援窓口」において、特に65歳以上の高齢者への再就職支援を強化します。
	⑧一体的事業の就職件数	1,210件	大阪市と連携を強化し、より地域に密着した就労支援を行うとともに、利用者ニーズに応じたサービスを強化します。

※雇用保険受給者が所定給付日数を3分の2以上残して就職し(待期間中や給付制限期間中の就職者、自己就職者等を含む)、雇用保険被保険者資格取得届が提出された件数。

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組 ハローワーク淀川 令和4年度目標値及び事業計画

	指標	目標値	事業概要
主要指標	①就職件数	4,030件	積極的に求人・事業所情報の提供を行い、求職者個々のニーズに合わせたきめ細かな支援を図ります。
	②充足数(受理地ベース)	6,200件	多様な求職者のニーズに合わせた求人の確保及び内容の充実に努めるとともに、ターゲットとする求人を定めて担当者制を積極的に活用して、求人の魅力を引き出し、適合する求職者の職業紹介につなげる等、事業所サービス部門と職業相談部門の連携による能動的・積極的マッチングを推進します。
	③雇用保険受給者の早期再就職件数(※)	2,550件	職業相談部門と雇用保険給付課が連携して、認定後の相談を行うための体制を整え、求人・事業所情報の提供を行います。
補助指標	①満足度(求人者)	90.0%	労働市場の実情に応じ、個々の求職者・求人者のニーズに応えるべく、ハローワークの各種支援サービスを向上させるとともに、積極的な取組を実施し、利用者の満足度を向上させます。
	②満足度(求職者)	90.0%	
所重点指標	①障害者の就職件数	567件	障害者雇用指導官との連携及び関係支援機関との連携を強化して、個々の特性に合わせた就職支援を実施します。
	②新卒者支援に係る就職支援ナビゲーターの支援による新規卒業予定者等(既卒者含む)の正社員就職件数	318件	就職支援ナビゲーターにより職業講話や模擬面接を実施し、新規学卒予定者等(既卒者含む)の正社員就職を支援します。
	③ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の不安定就労者・無業者の件数	574件	個々人の問題解決を図るための支援を行うとともに、就職面接会や他所のキャリアアップコーナー実施セミナーのサテライト会場を実施します。
	④公的職業訓練修了3ヶ月後の就職件数	401件	離転職者の再就職支援及び正規雇用を希望しながら非正規雇用で働き続ける者に対する人材ニーズに沿った訓練設定やきめ細やかな就職支援により、安定した就職の実現に向けた支援を強化します。
	⑤マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	93.1%	子育て中の者等を対象に、マザーズコーナーにおいて、お子様連れでも来所しやすい環境の整備した上で担当者制によるきめ細やかな職業相談を行うこと、また、オンラインセミナーの開催などにより就職支援の強化を図ります。
	⑥人材不足分野の就職件数	984件	地方自治体や地域の関係機関と連絡しつつ、医療・介護・保育・建設・運輸・警備職種への就業を希望する求職者に対する就職支援サービスを充実・強化します。

※雇用保険受給者が所定給付日数を3分の2以上残して就職し(待期期間中や給付制限期間中の就職者、自己就職者等を含む)、雇用保険被保険者資格取得届が提出された件数。

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組 ハローワーク布施 令和4年度目標値及び事業計画

	指標	目標値	事業概要
主要指標	①就職件数	5,800件	ハローワークを利用される方の個々の状況に合わせたきめ細かな支援を行うために、基本業務の徹底はもとより、求職者担当者制による予約相談を積極的に活用し就職までの支援をします。また、オンラインサービスにより自主応募された方にハローワークの支援メニューを情報提供し利用促進を図り就職までの支援をします。
	②充足数(受理地ベース)	6,280件	「充足」を目的とした求人事業所への訪問や電話等による情報収集を実施し、多様な求職者のニーズに合わせた求人確保に努めます。また、担当者制を積極的に活用して、求人の魅力を引き出し、適合する求職者の職業紹介につなげる等、事業所サービス部門と職業相談部門の連携による能動的・積極的マッチングを推進します。
	③雇用保険受給者の早期再就職件数(※)	2,670件	雇用保険受給者の早期再就職を実現するため、失業認定担当部門と職業相談部門が連携し、失業認定日における受給者に対して、個々の状況に合わせた職業相談を行うための体制を整備し、就職までの支援を強化します。
補助指標	①満足度(求人者)	90.0%	労働市場の実情に応じ、個々の求職者・求人者のニーズに応えるべく、ハローワークの各種支援サービスを向上させるとともに、積極的な取組を実施し、利用者の満足度を向上させます。
	②満足度(求職者)	90.0%	
所重点指標	①生活保護受給者等の就職率	63.3%	生活保護受給者等の生活困窮者の就労による自立を促進するため、地方自治体等との緊密な連携の下、担当者制による個別相談及び常設窓口における個別相談の実施等による効果的な支援を実施します。
	②障害者の就職件数	609件	障害特性や配慮事項等を的確に把握し、支援機関と連携を図って障害者に対するきめ細かな就職支援を実施します。また法定雇用率未達成事業所への達成に向けた雇用促進の取組を強化します。
	③ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の不安定就労者・無業者の件数	836件	就職氷河期世代の抱える固有の課題を踏まえ、個々人の状況に応じた支援を行い、活躍の場が広がられるよう支援を行うとともに、就職面接会やセミナー等を実施します。
	④公的職業訓練修了3ヶ月後の就職件数	404件	正規雇用を希望しながら非正規雇用で働き続ける者等に対する人材育成をはじめとした訓練設定や担当者制による個別支援等のきめ細かな就職支援により、安定した就職の実現に向けた支援を強化します。
	⑤マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	93.1%	マザーズコーナーにおいて、子育て中の者等を対象に、子ども連れで来所しやすい環境を整備した上で、担当者制によるきめ細かな職業相談などの就職支援の強化を図ります。
	⑥生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	241件	65歳以上の高齢者の活躍の場が広がられるよう就職面接会やセミナー等を実施し再就職支援を強化します。

※雇用保険受給者が所定給付日数を3分の2以上残して就職し(待期期間中や給付制限期間中の就職者、自己就職者等を含む)、雇用保険被保険者資格取得届が提出された件数。

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組 ハローワーク堺 令和4年度目標値及び事業計画

	指標	目標値	事業概要
主要指標	①就職件数	6,600件	ハローワークの利用を促進するために、自治体等と連携しハローワークのサービスの周知・広報の強化を図ります。また同時に、職業相談窓口において担当者制を積極的に活用し個別支援の実施や求職者のニーズに適合する求人の提案、職業相談などきめ細やかな支援を行い、求職者支援の強化を図ります。
	②充足数(受理地ベース)	6,400件	求職者のニーズに合わせた求人の確保に努めるとともに、ターゲットとする求人に対して担当者制を活用して、就職面接会の実施、事業所から収集したプラス情報を提供し適合する求職者の職業紹介につなげる等、事業所サービス部門と職業相談部門が連携して充足に向けた支援を行います。
	③雇用保険受給者の早期再就職件数(※)	2,760件	雇用保険受給者の早期再就職を促進するため、雇用保険給付課(失業認定担当)と職業相談部門が連携して、失業認定日における受給者に対して、それぞれの状況に応じた職業相談を行うための体制を整備し、就職支援の強化を図ります。
補助指標	①満足度(求人者)	90.0%	労働市場の実情に応じ、個々の求職者・求人者のニーズに応えるべく、ハローワークの各種支援サービスを向上させるとともに、積極的な取組を実施し、利用者の満足度を向上させます。
	②満足度(求職者)	90.0%	
所重点指標	①障害者の就職件数	558件	障害者に対するきめ細やかな就職支援、就職面接会及び事業主向けセミナー等を実施します。
	②ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の不安定就労者・無業者の件数	888件	「就職氷河期世代支援 35歳からのキャリアアップコーナー」において就職氷河期世代の正社員就職に向けた継続的な支援等を行うとともに、氷河期世代を対象としたセミナーや就職面接会等を実施します。
	③ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついたフリーターの件数	612件	フリーター等に対し、担当者制によるきめ細やかな個別支援を行うとともに、若年者を対象としたセミナーや就職面接会等を実施します。
	④公的職業訓練修了3ヶ月後の就職件数	357件	職業訓練受講者に対し、担当者制によるきめ細やかな個別支援やニーズに適合する求人情報の提供、職業相談、職業紹介等の就職支援を推進します。
	⑤マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	93.1%	マザーズハローワークにおいて、子育て中の者等を対象に担当者制によるきめ細やかな支援を行うとともに、セミナーや両立支援面接会等を実施します。
	⑥生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	268件	「生涯現役支援窓口」において、65歳以上の高齢者に対するきめ細やかな就職支援、シニア世代を対象としたセミナーや就職面接会等を実施します。

※雇用保険受給者が所定給付日数を3分の2以上残して就職し(待期期間中や給付制限期間中の就職者、自己就職者等を含む)、雇用保険被保険者資格取得届が提出された件数。

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組 ハローワーク岸和田 令和4年度目標値及び事業計画

	指標	目標値	事業概要
主要指標	①就職件数	2,780件	・求職者担当者制の実施 ・事業所訪問によるマッチング力の向上
	②充足数(受理地ベース)	2,320件	・新規求人の確保 ・求人担当者制の実施 ・充足会議の活用
	③雇用保険受給者の早期再就職件数(※)	1,040件	・求職者担当者制の実施 ・給付制限中の受給者の呼び出し相談の実施
補助指標	①満足度(求人者)	90.0%	・労働市場の実情に応じ、個々の求職者・求人者のニーズに応えるべく、ハローワークの各種支援サービスを向上させるとともに、積極的な取組を実施し、利用者の満足度を向上させます。
	②満足度(求職者)	90.0%	
所重点指標	①生活保護受給者等の就職率	63.3%	・求職者担当者制の実施
	②障害者の就職件数	215件	・支援機関と連携し、就職から職場定着まで一貫した支援の実施 ・医療機関等を対象としたセミナーの開催
	③ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の不安定就労者・無業者の件数	277件	・求職者担当者制の実施 ・ミニ面接会の実施 ・就職氷河期世代を対象とする求人の確保
	④生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	100件	・シニア就活セミナー開催 ・ミニ面接会の実施

※雇用保険受給者が所定給付日数を3分の2以上残して就職し(待期期間中や給付制限期間中の就職者、自己就職者等を含む)、雇用保険被保険者資格取得届が提出された件数。

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組 ハローワーク池田 令和4年度目標値及び事業計画

	指標	目標値	事業概要
主要指標	①就職件数	4,160件	システム刷新によるオンラインサービスが拡充され、自主的な求職活動を希望する者へのサービスが充実する中、潜在的にハローワークの支援を必要とする者に対する情報発信を強化し、ハローワークの利用を促すとともに、基本業務の徹底を土台に、予約制・担当者制を積極的に活用し、多様な求職者の一人ひとりのニーズに合わせたきめ細かな支援を行い、求職者支援の更なる強化を図ります。
	②充足数(受理地ベース)	3,260件	多様な求職者のニーズに合わせた求人確保及び内容の充実に努めるとともに、ターゲットとする求人を定めて担当者制を積極的に活用して、求人の魅力を引き出し、適合する求職者の職業紹介につなげる等、事業所サービス部門と職業相談部門の連携による能動的・積極的マッチングを推進します。
	③雇用保険受給者の早期再就職件数(※)	1,840件	雇用保険受給者の早期再就職を実現するため、失業認定担当部門と職業相談部門が連携し、失業認定日における受給者に対して、個々の状況に応じた職業相談を行うための体制を整備し、就職支援の強化を図ります。
補助指標	①満足度(求人者)	90.0%	労働市場の実情に応じ、個々の求職者・求人者のニーズに応えるべく、ハローワークの各種支援サービスを向上させるとともに、積極的な取組を実施し、利用者の満足度を向上させます。
	②満足度(求職者)	90.0%	
所重点指標	①障害者の就職件数	335件	障害者に対するきめ細かな就職支援及び法定雇用率の達成指導に向けた取組を強化します。
	②ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の不安定就労者・無業者の件数	526件	就職氷河期世代の抱える固有の課題を踏まえ、個々人の状況に応じた支援を行い、活躍の場が広げられるよう支援を行うとともに、就職面接会や事業主向けセミナー等を実施します。
	③公的職業訓練修了3ヶ月後の就職件数	249件	就職氷河期世代等正規雇用を希望しながら非正規雇用で働き続ける者等に対する人材育成をはじめとした地域の人材ニーズに沿った訓練設定やきめ細かな就職支援により、安定した就職の実現に向けた支援を強化します。
	④マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	93.1%	マザーズコーナーにおいて、子育て中の者等を対象に、子ども連れで来所しやすい環境を整備した上で、個々の求職者の状況に応じた就職実現プランを策定し、担当者制によるきめ細かな職業相談などの就職支援の強化を図ります。
	⑤人材不足分野の就職件数	1,146件	地方自治体や地域の関係機関と連携しつつ、医療・介護・保育・建設・運輸・警備職種への就業を希望する求職者に対する就職支援サービス及び求人者に対する充足支援サービスを充実・強化します。
	⑥生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	181件	「生涯現役支援窓口」において、特に65歳以上の高齢者への再就職支援を強化します。

※雇用保険受給者が所定給付日数を3分の2以上残して就職し(待期期間中や給付制限期間中の就職者、自己就職者等を含む)、雇用保険被保険者資格取得届が提出された件数。

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組 ハローワーク泉大津 令和4年度目標値及び事業計画

	指標	目標値	事業概要
主要指標	①就職件数	2,640件	<ul style="list-style-type: none"> 新規求職申込時から始める、見立てによりハローワークの活用方法の積極的な案内と個別支援の勧奨実施。 オンライン登録者に対する、ハローワーク利用勧奨の実施。
	②充足数(受理地ベース)	2,160件	<ul style="list-style-type: none"> 求職者ニーズに沿った求人の開拓。 受理求人のうち求人担当者制支援対象や働き方改革の取組を積極的に行っている事業所を中心に事業所訪問等により求人票以外の情報収集を実施。
	③雇用保険受給者の早期再就職件数(※)	970件	<ul style="list-style-type: none"> 資格決定時以後、見立てに応じた就職支援の実施。 初回認定後の職業相談時に個別支援の利用勧奨。 再就職手当シミュレーションを活用し、早期就職の意欲喚起を図る。
補助指標	①満足度(求人者)	90.0%	<ul style="list-style-type: none"> 労働市場の実情に応じ、個々の求職者・求人者のニーズに応えるべく、ハローワークの各種支援サービスを向上させるとともに、積極的な取組を実施し、利用者の満足度を向上させる。
	②満足度(求職者)	90.0%	
所重点指標	①障害者の就職件数	224件	<ul style="list-style-type: none"> 新規求職者の確保。 法定雇用率未達成事業所等への求人開拓。 求職者ニーズを踏まえた面接会開催。
	②ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の不安定就労者・無業者の件数	414件	<ul style="list-style-type: none"> 対象者の的確な把握と支援の実施。 対象者向けセミナー実施。 限定・歓迎求人の確保と対象者への提案型の情報提供。
	③マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	93.1%	<ul style="list-style-type: none"> 重点対象支援者及び担当者制による個別支援の実施。 対象者向けセミナー実施。
	④人材不足分野の就職件数	733件	<ul style="list-style-type: none"> 業界を探訪するセミナーの実施。 事業所情報の収集及び提供。

※雇用保険受給者が所定給付日数を3分の2以上残して就職し(待期期間中や給付制限期間中の就職者、自己就職者等を含む)、雇用保険被保険者資格取得届が提出された件数。

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組 ハローワーク藤井寺 令和4年度目標値及び事業計画

	指標	目標値	事業概要
主要指標	①就職件数	2,650件	求職申込時におけるマイページ開設の勧奨と、開設後のマイページ利用習慣化に取り組みます。また、オンライン登録者を含め、ハローワークの支援が届いていない方に向けた情報発信を強化し、ハローワークの利用を促進します。
	②充足数(受理地ベース)	1,770件	事業所訪問等に基づき、求人内容の充実に努めて魅力を引き出し、適合する求職者の職業紹介につなげる等、事業所サービス部門と職業相談部門の連携による能動的・積極的マッチングを推進します。
	③雇用保険受給者の早期再就職件数(※)	1,250件	雇用保険受給者の早期再就職を実現するため、失業認定担当部門と職業相談部門が連携し、失業認定日における受給者に対して、職業相談を行うための体制を整備し、就職支援の強化を図ります。
補助指標	①満足度(求人者)	90.0%	労働市場の実情に応じ、個々の求職者・求人者のニーズに応えるべく、ハローワークの各種支援サービスを向上させるとともに、積極的な取組を実施し、利用者の満足度を向上させます。
	②満足度(求職者)	90.0%	
所重点指標	①生活保護受給者等の就職率	63.3%	生活保護受給者等の生活困窮者の就労による自立を促進するため、地方自治体等との緊密な連携の下、巡回相談の実施等による効果的な支援を推進します。
	②ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の不安定就労者・無業者の件数	268件	就職氷河期世代の抱える固有の課題を踏まえ、個々人の状況に応じた支援を行い、活躍の場が広げられるよう支援を行うとともに、就職面接会等を実施します。
	③公的職業訓練修了3ヶ月後の就職件数	174件	社会のニーズが大きく変化していく中で、学び直し、就職機会の幅を広げるため、職業訓練制度の周知を強化し、担当者制によるきめ細かな就職支援により安定した就職の実現につなげていきます。
	④マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	93.1%	マザーズコーナーにおいて、子育て中の者等を対象に、子ども連れで来所しやすい環境を整備した上で、個々の求職者の状況に応じて、担当者制によるきめ細かな職業相談などの就職支援の強化を図ります。

※雇用保険受給者が所定給付日数を3分の2以上残して就職し(待期期間中や給付制限期間中の就職者、自己就職者等を含む)、雇用保険被保険者資格取得届が提出された件数。

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組 ハローワーク枚方 令和4年度目標値及び事業計画

	指標	目標値	事業概要
主要指標	①就職件数	5,290件	システム刷新によるオンラインサービスが拡充され、自主的な求職活動を希望する者へのサービスが充実する中、潜在的にハローワークの支援を必要とする者に対する情報発信を強化し、ハローワークの利用を促すとともに、基本業務の徹底を土台に、予約制・担当者制を積極的に活用し、多様な求職者の一人ひとりのニーズに合わせたきめ細かな支援を行い、求職者支援の更なる強化を図ります。
	②充足数(受理地ベース)	3,720件	多様な求職者のニーズに合わせた求人確保及び内容の充実に努めるとともに、ターゲットとする求人を定めて担当者制を積極的に活用して、求人の魅力を引き出し、適合する求職者の職業紹介につなげる等、事業所サービス部門と職業相談部門の連携による能動的・積極的マッチングを推進します。
	③雇用保険受給者の早期再就職件数(※)	2,160件	雇用保険受給者の早期再就職を実現するため、失業認定担当部門と職業相談部門が連携し、失業認定日における受給者に対して、個々の状況に応じた職業相談を行うための体制を整備し、就職支援の強化を図ります。
補助指標	①満足度(求人者)	90.0%	労働市場の実情に応じ、個々の求職者・求人者のニーズに応えるべく、ハローワークの各種支援サービスを向上させるとともに、積極的な取組を実施し、利用者の満足度を向上させます。
	②満足度(求職者)	90.0%	
所重点指標	①障害者の就職件数	468件	障害者に対するきめ細かな就職支援及び法定雇用率の達成指導に向けた取組を強化します。
	②ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の不安定就労者・無業者の件数	693件	就職氷河期世代の抱える固有の課題を踏まえ、個々人の状況に応じた支援を行い、活躍の場が広げられるよう支援を行うとともに、就職面接会や事業主向けセミナー等を実施します。
	③ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついたフリーターの件数	470件	フリーター等に対し、担当者制によるきめ細かな個別支援や予約制による職業相談・職業紹介等、一人ひとりのニーズに応じた就職支援を推進します。
	④公的職業訓練修了3ヶ月後の就職件数	356件	就職氷河期世代等正規雇用を希望しながら非正規雇用で働き続ける者等に対する人材育成をはじめとした地域の人材ニーズに沿った訓練設定やきめ細かな就職支援により、安定した就職の実現に向けた支援を強化します。
	⑤マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	93.1%	マザーズコーナーにおいて、子育て中の者等を対象に、子ども連れで来所しやすい環境を整備した上で、個々の求職者の状況に応じた就職実現プランを策定し、担当者制によるきめ細かな職業相談などの就職支援の強化を図ります。
	⑥生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	239件	「生涯現役支援窓口」において、特に65歳以上の高齢者への再就職支援を強化します。

※雇用保険受給者が所定給付日数を3分の2以上残して就職し(待期期間中や給付制限期間中の就職者、自己就職者等を含む)、雇用保険被保険者資格取得届が提出された件数。

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組 ハローワーク泉佐野 令和4年度目標値及び事業計画

	指標	目標値	事業概要
主要指標	①就職件数	2,400件	基本業務の徹底(自分のやるべき仕事の責任を各自理解)を行い予約制、担当者制を強化する。求職者一人ひとりのニーズに合わせたきめ細かな支援を行っていく。
	②充足数(受理地ベース)	2,050件	事業所訪問を実施し、情報収集を行い、所内掲示等により求人情報を提供する。求人担当者制により、事業所サービス企画部門と職業相談部門が連携し、求職者への情報提供、事業所への募集要件の緩和・内容変更を提案し、マッチングへ繋げる。
	③雇用保険受給者の早期再就職件数(※)	910件	失業認定担当部門と職業相談部門が連携して失業認定日における受給者に対して職業相談体制を整備して就職支援の強化を図る。
補助指標	①満足度(求人者)	90.0%	労働市場の実情に応じ、個々の求職者・求人者のニーズに応えるべく、ハローワークの各種支援サービスを向上させるとともに、積極的な取組を実施し、利用者の満足度を向上させる。
	②満足度(求職者)	90.0%	
所重点指標	①ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の不安定就労者・無業者の件数	222件	就職に対する課題を個々に聞きとり、就職氷河期世代面接会、求人開拓、訓練受講、を含めた個人の状況に合わせた支援を行う。
	②公的職業訓練修了3ヶ月後の就職件数	107件	訓練受講希望を聞き取り、訓練セミナーを開催して的確な訓練受講選択の支援を行う。指定来所日において個別支援を含めたきめ細かな就職支援を行う。
	③マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	93.1%	マザーズコーナーにおいて両立支援に特化したセミナーや面接会を実施。就職実現プランを策定し個々の状況に応じた職業相談(担当者制)により、きめ細かな就職支援を行う。
	④生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	117件	生涯現役支援担当ナビを中心に65歳以上の高齢者への就職支援を強化する。

※雇用保険受給者が所定給付日数を3分の2以上残して就職し(待期期間中や給付制限期間中の就職者、自己就職者等を含む)、雇用保険被保険者資格取得届が提出された件数。

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組

ハローワーク茨木 令和4年度目標値及び事業計画

	指標	目標値	事業概要
主要指標	①就職件数	4,370件	システム刷新によるオンラインサービスが拡充され、自主的な求職活動を希望する者へのサービスが充実する中、潜在的にハローワークの支援を必要とする者に対する情報発信を強化し、ハローワークの利用を促すとともに、基本業務の徹底を土台に、予約制・担当者制を積極的に活用し、多様な求職者の一人ひとりのニーズに合わせたきめ細かな支援を行い、求職者支援の更なる強化を図ります。
	②充足数(受理地ベース)	3,900件	多様な求職者のニーズに合わせた求人確保及び内容の充実に努めるとともに、ターゲットとする求人を定めて担当者制を積極的に活用して、求人の魅力を引き出し、適合する求職者の職業紹介につなげる等、事業所サービス部門と職業相談部門の連携による能動的・積極的マッチングを推進します。
	③雇用保険受給者の早期再就職件数(※)	2,220件	雇用保険受給者の早期再就職を実現するため、失業認定担当部門と職業相談部門が連携し、失業認定日における受給者に対して、個々の状況に応じた職業相談を行うための体制を整備し、就職支援の強化を図ります。
補助指標	①満足度(求人者)	90.0%	労働市場の実情に応じ、個々の求職者・求人者のニーズに応えるべく、ハローワークの各種支援サービスを向上させるとともに、積極的な取組を実施し、利用者の満足度を向上させます。
	②満足度(求職者)	90.0%	
所重点指標	①障害者の就職件数	478件	障害者に対するきめ細かな就職支援及び法定雇用率の達成指導に向けた取組を強化します。
	②新卒者支援に係る就職支援ナビゲーターの支援による新規卒業予定者等(既卒者含む)の正社員就職件数	375件	就職支援ナビゲーター等による担当者制の個別支援や、未内定者・未就職卒業者に対する「正社員就職をあきらめさせない」継続的な支援、離学者に対する就職支援情報等の提供、就職後の定着支援等を推進します。
	③ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の不安定就労者・無業者の件数	546件	就職氷河期世代の抱える固有の課題を踏まえ、個々人の状況に応じた支援を行い、活躍の場が広がられるよう支援を行うとともに、就職面接会や事業主向けセミナー等を実施します。
	④公的職業訓練修了3ヶ月後の就職件数	318件	就職氷河期世代等正規雇用を希望しながら非正規雇用で働き続ける者等に対する人材育成をはじめとした地域の人材ニーズに沿った訓練設定やきめ細かな就職支援により、安定した就職の実現に向けた支援を強化します。
	⑤マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	93.1%	マザーズコーナーにおいて、子育て中の者等を対象に、子ども連れで来所しやすい環境を整備した上で、個々の求職者の状況に応じた就職実現プランを策定し、担当者制によるきめ細かな職業相談などの就職支援の強化を図ります。
	⑥生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	233件	「生涯現役支援窓口」において、特に65歳以上の高齢者への再就職支援を強化します。

※雇用保険受給者が所定給付日数を3分の2以上残して就職し(待期期間中や給付制限期間中の就職者、自己就職者等を含む)、雇用保険被保険者資格取得届が提出された件数。

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組 ハローワーク河内長野 令和4年度目標値及び事業計画

	指標	目標値	事業概要
主要指標	①就職件数	2,230件	システム刷新によるオンラインサービスが拡充され、自主的な求職活動を希望する者へのサービスが充実する中、潜在的にハローワークの支援を必要とする者に対する情報発信を強化し、ハローワークの利用を促すとともに、基本業務の徹底を土台に、予約制・担当者制を積極的に活用し、多様な求職者の一人ひとりのニーズに合わせたきめ細かな支援を行い、求職者支援の更なる強化を図ります。
	②充足数(受理地ベース)	1,800件	多様な求職者のニーズに合わせた求人確保及び内容の充実に努めるとともに、ターゲットとする求人を定めて担当者制を積極的に活用して、求人の魅力を引き出し、適合する求職者の職業紹介につなげる等、事業所サービス部門と職業相談部門の連携による能動的・積極的マッチングを推進します。
	③雇用保険受給者の早期再就職件数(※)	910件	雇用保険受給者の早期再就職を実現するため、失業認定担当部門と職業相談部門が連携し、失業認定日における受給者に対して、個々の状況に応じた職業相談を行うための体制を整備し、就職支援の強化を図ります。
補助指標	①満足度(求人者)	90.0%	労働市場の実情に応じ、個々の求職者・求人者のニーズに応えるべく、ハローワークの各種支援サービスを向上させるとともに、積極的な取組を実施し、利用者の満足度を向上させます。
	②満足度(求職者)	90.0%	
所重点指標	①ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の不安定就労者・無業者の件数	269件	就職氷河期世代の抱える固有の課題を踏まえ、個々人の状況に応じた支援を行い、活躍の場が広げられるよう支援を行うとともに、就職面接会や事業主向けセミナー等を実施します。
	②ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついたフリーターの件数	173件	フリーター等に対し、担当者制によるきめ細かな個別支援や予約制による職業相談・職業紹介等、一人ひとりのニーズに応じた就職支援を推進します。
	③マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	93.1%	マザーズコーナーにおいて、子育て中の者等を対象に、子ども連れで来所しやすい環境を整備した上で、個々の求職者の状況に応じた就職実現プランを策定し、担当者制によるきめ細かな職業相談などの就職支援の強化を図ります。
	④生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	129件	「生涯現役支援窓口」において、特に65歳以上の高齢者への再就職支援を強化します。

※雇用保険受給者が所定給付日数を3分の2以上残して就職し(待期期間中や給付制限期間中の就職者、自己就職者等を含む)、雇用保険被保険者資格取得届が提出された件数。

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組 ハローワーク門真 令和4年度目標値及び事業計画

	指標	目標値	事業概要
主要指標	①就職件数	3,640件	システム刷新によるオンラインサービスが拡充され、自主的な求職活動を希望する者へのサービスが充実する中、潜在的にハローワークの支援を必要とする者に対する情報発信を強化し、ハローワークの利用を促すとともに、基本業務の徹底を土台に、予約制・担当者制を積極的に活用し、多様な求職者の一人ひとりのニーズに合わせたきめ細かな支援を行い、求職者支援の更なる強化を図ります。
	②充足数(受理地ベース)	3,010件	多様な求職者のニーズに合わせた求人確保及び内容の充実に努めるとともに、ターゲットとする求人を定めて担当者制を積極的に活用して、求人の魅力を引き出し、適合する求職者の職業紹介につなげる等、事業所サービス部門と職業相談部門の連携による能動的・積極的マッチングを推進します。
	③雇用保険受給者の早期再就職件数(※)	1,710件	雇用保険受給者の早期再就職を実現するため、失業認定担当部門と職業相談部門が連携し、失業認定日における受給者に対して、個々の状況に応じた職業相談を行うための体制を整備し、就職支援の強化を図ります。
補助指標	①満足度(求人者)	90.0%	労働市場の実情に応じ、個々の求職者・求人者のニーズに応えるべく、ハローワークの各種支援サービスを向上させるとともに、積極的な取組を実施し、利用者の満足度を向上させます。
	②満足度(求職者)	90.0%	
所重点指標	①生活保護受給者等の就職率	63.3%	生活保護受給者等の生活困窮者の就労による自立を促進するため、地方自治体等との緊密な連携の下、常設窓口の設置、巡回相談の実施等による効果的な支援を推進します。
	②障害者の就職件数	343件	障害者に対するきめ細かな就職支援及び法定雇用率の達成指導に向けた取組を強化します。
	③新卒者支援に係る就職支援ナビゲーターの支援による新規卒業予定者等(既卒者含む)の正社員就職件数	259件	就職支援ナビゲーター等による担当者制の個別支援や、未内定者・未就職卒業者に対する「正社員就職をあきらめさせない」継続的な支援、離学者に対する就職支援情報等の提供、就職後の定着支援等を推進します。
	④ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の不安定就労者・無業者の件数	485件	就職氷河期世代の抱える固有の課題を踏まえ、個々人の状況に応じた支援を行い、活躍の場が広げられるよう支援を行うとともに、就職面接会や事業主向けセミナー等を実施します。
	⑤マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	93.1%	マザーズコーナーにおいて、子育て中の者等を対象に、子ども連れで来所しやすい環境を整備した上で、個々の求職者の状況に応じた就職実現プランを策定し、担当者制によるきめ細かな職業相談などの就職支援の強化を図ります。
	⑥生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	165件	「生涯現役支援窓口」において、特に65歳以上の高齢者への再就職支援を強化します。

※雇用保険受給者が所定給付日数を3分の2以上残して就職し(待期期間中や給付制限期間中の就職者、自己就職者等を含む)、雇用保険被保険者資格取得届が提出された件数。